

一般用語

Code	General	一般用語	定義
Basic terms 基礎用語			
Aberration Aberrance 【Aberrant】	迷入、迷走、異所 めいにゅう、めいそう いしょ	組織、器官あるいはその一部が本来発育すべき部位以外の部位に位置する状態。	
Absence 【Absent】	欠損 けっそん	一部の組織あるいは器官が存在しない状態。	
Anomaly Abnormality 【Abnormal】	異常 いじょう	正常範囲からの形態的または機能的な逸脱（奇形または変異）。	
【Bifid】	二裂の、二分の にれつの、にぶんの	癒合すべき部位で癒合が起らず二つに分かれている状態。	
Cleft	裂 れつ	癒合不全により生じた間隙。	
【Congenital】	先天性の せんてんせいの	成因が出生前にあることを意味する語。	
Congenital Anomaly	先天異常 せんてんいじょう	胚・胎児死亡、胎児発育遅延、先天奇形、出生後に認められる成長や機能の異常など、正常範囲の変異を越えた発生の偏りで非可逆的な異常をいう。	
Congenital Malformation	先天奇形 せんてんきけい	形態学的な異常で、先天異常の1つ。	
Dam 【Maternal】	母動物 ぼどうぶつ	哺乳類の母親を意味する。	
Dead Fetus	死亡胎児 しばうたいじ	妊娠後期に死亡した胎児。	
Defect 【Defective】	欠損、異常、障害 けっそん、いじょう、しょうがい	欠如している状態。または、異常を表わす用語として使用される。	
Developmental Anomaly	発生異常 はっせいいじょう	発生の種々の段階で生じる異常。	

Developmental Toxicity	発生毒性 はっせいどくせい	化学物質など環境要因が次世代の発生の過程に対して有害な反応を引き起こす性質。
Displacement Dislocation Ectopia Malposition	位置異常 いちいじょう	器官や組織が正常な位置から逸脱した状態をさす。
【Double】 【Duplicated】	重複「した」 ちょうふく「した」	個体の一部または同一器官が重複して形成された状態をさす。
Dwarf Runt 【Stunted】	矮小児 わいしょうじ	発育が損なわれ、異常に小さい状態。
Embryonic/Fetal Death	胚・胎児死亡 はい・たいじしぼう	子宮内での胚・胎児の死亡の総称。着床痕や種々の大きさの浸軟胎児として観察される。
Embryotoxicity	胚・胎児毒性 はい・たいじどくせい	胚・胎児死亡、胎児発育遅延および奇形発生を引き起こす性質。
Fetotoxicity	胎児毒性 たいじどくせい	化学物質など環境要因が胎生期間中に次世代に対して発生障害を引き起こす性質。
Live Fetus	生存胎児 せいぞんたいじ	母動物の胎内で生存している胎児。
Maceration	浸軟 しんなん	死亡胎児で外表の各部分が識別し得る状態。
Macerated Fetus	浸軟胎児 しんなんたいじ	外表各部分が識別し得る状態の死亡胎児。比較的死亡した日齢が遅い例では皮膚が赤味を帯びて浮腫状を呈しているものもある。
Malformation 【Malformed】	奇形 きけい	通常、出生時に存在する（認められるか、または潜在する）形態発生異常。
Malformation Complex, Multiple Malformation	奇形複合、多発奇形 きけいふくごう、たはつきけい	一次的（或いは一つ）、または二次的（二つ）な形態形成の異常によって同一個体の種々の器官に合併してみられる奇形。
Morphology	形態「学」 けいたい「がく」	生物の形態、構造を扱う学問。
Mummification	ミイラ変性	哺乳類の死亡胎児が流産される

	ミイラへんせい	ことなく水分を失い、乾燥・萎縮した状態。
Oligoamnios Oligohydramnios	羊水過少 ようすいかしょう	羊水量が異常に少ない状態。
Persistence 【Persistent】	遺残、開存 いざん、かいぞん	本来退化消失すべき組織または器官が存在すること。器官形成期の状態で止まっているもの。
Polyhydramnios 【Primary】	羊水過多 ようすいかた 原発性、一次性 げんぱつせい、いちじせい	羊水量が異常に多い状態。 最初、第一を表す語。
Resorption	吸収 きゅうしゅう	胚または胎盤形成後の胚の発生が止まり、吸収あるいは吸収されつつある状態。
Early Resorption	早期吸収 そうききゅうしゅう	着床反応後に発生が止まり、胚が吸収され、子宮の脱落膜のみ増殖した状態。
Late Resorption	後期吸収 こうききゅうしゅう	胎盤形成後に胚の発生が止まった状態をいい、種々の程度の吸収死亡胚が認められる。
Placental Remnant	胎盤遺残 たいばんいざん	胎盤形成後に胚が吸収され、胎盤のみが遺残している状態。
Retarded Development	発育《達》遅滞 はついく《たつ》ちたい	児動物の形態的または機能的発達が遅れること。
Retarded Growth	成長遅滞 せいちょうちたい	動物の成長が栄養素の欠乏、不調和その他の原因により遅れること。
Reproduction	生殖、繁殖 せいしよく、はんしよく	生物個体が自己と同じ種類の新しい生物個体を産生すること。
Reproductive Toxicity 【Secondary】	生殖毒性 せいしよくどくせい 続発性、二次性 ぞくはつせい、にじせい	雌雄両性の生殖細胞の形成や受胎能および次世代の発生など生殖の過程に対して有害な反応を引き起こす性質。 二番目、第二を表す語。
Sperm Morphology	精子形態「学」	精子の形態、構造を扱う学問。

せいしけいたい「がく」

Syndrome	症候群 しょうこうぐん	病理発生学的に関係があると考えられる複合奇形の型。単一の発生域の障害による複合奇形、あるいは機械的力による複合奇形とは区別される。
Teratogenesis	奇形発生 きけいはっせい	次世代に奇形が発生すること。
Teratogenicity 〔Teratogenic〕	催奇形性 さいきけいせい	次世代に奇形を誘発する性質。
Teratology	先天異常「学」、奇形「学」 せんてんいじょう「がく」、 きけい「がく」	先天奇形などの先天異常について原因、発生機序、発現の過程、病理、疫学等を研究する学問。
Teratogen	催奇形因子 さいきけいいんし	次世代に対して形態的、機能的発生（発達）異常を誘発する因子をいう。
Teratoma	奇形腫 きけいしゅ	三胚葉性成分が混在している混合腫瘍。
Toxicity	毒性 どくせい	化学物質などの環境要因が生体に対して有害な反応を引き起こす性質。
Toxicology	毒性「学」 どくせい「がく」	化学物質などの環境要因の生体に対する有害な作用を取扱う学問分野。
〔Transplacental〕	経胎盤の けいたいばんの	胎盤を介して。
Variation	変異 へんい	形態的、機能的発生異常のうち、一定の頻度で観察され、個体の生存に対して重篤な障害とならないものをさす。

Development 発生		
Amnion	羊膜 ようまく	胎膜の1つ。胚を覆っており、羊水を貯留している。
Amniotic Fluid	羊水 ようすい	羊膜細胞から分泌され、羊膜腔を満たしている液。
Blastocyst	胚盤胞 はいばんほう	哺乳類の初期発生で、卵割期の終わった胞状の胚子（胞状胚）をいう。
Chorion	絨毛膜 じゅうもうまく	胚外壁側中胚葉と栄養膜から形成される多層性の膜で、妊娠が進行するにつれて主要な部分は胎児胎盤を形成する。母動物側の表面には母性血液に浸った絨毛がある。
Conceptus	受胎産物 じゅたいさんぶつ	胎児と胎膜・胎盤の総称。
Corpus Luteum (pl. Corpora Lutea)	黄体 おうたい	排卵後、残存する顆粒層細胞および卵胞膜内膜細胞が分化して黄体細胞となり、その細胞で形成された卵巣内のprogesteroneを分泌する内分泌組織。
Corpus Luteum Verum	妊娠黄体 にんしんおうたい	妊娠中の動物の卵巣にみられる黄体で妊娠の維持・継続にあずかる。
Critical Period Sensitive Period	臨界期 [感受期] りんかいき [かんじゅき]	器官形成期の中で各器官の催奇形性感受性が最も高い時期を言う。催奇形因子の性状と侵襲様式によって若干の違いはあるが、通常、各器官原基の形態発生の直前から発生初期に当たる。各器官の形態発生は幾つかの段階を経て行われるため、同一の器官が複数の臨界期をもつ場合がある。
Decidua	脱落膜 だつらくまく	胚盤胞の着床に伴う刺激によって増殖・肥厚した子宮粘膜で、グリコーゲン・脂質等を貯える。
Development 【 Developmental 】	発生、発育、発達 はっせい、はついく、はったつ	卵子が受精した後、受精卵となり分裂を繰り返し、成長と分化によって複雑な構造を有する個

Developmental Mechanism	発生機序 はっせいきじょ	体になっていく過程。 発生の現象が起こる因果関係。
Differentiation	分化 ぶんか	発生しつつある一つの系の中で 形態的・機能的に特殊化が進行 し、特異性が確立される過程。
Embryo 【Embryonic】	胚「子」、胎芽 はい「し」、たいが	発生初期の生物。哺乳動物では 受精からおよそ器官形成期の終 わりまでをさし、以後胎児とい う。
Embryogenesis	胚形成 はいけいせい	胚が形成されること。
Embryonic Membrane	胎膜、胚膜 たいまく、はいまく	受精卵から発達した構造または 組織のうち、胎児以外の部分を 構成する構造。羊膜、卵黄嚢、 尿膜および絨毛膜がこれに属す る。
External Differentiation	外表分化 がいひょうぶんか	出生児の外表器官の分化状態。 出生後発達の指標とされるもの に耳介開展、切歯萌出、眼瞼開 裂、精巣下降および膈開口など がある。
Fetal Age	胎齡 たいれい	卵管内の受精から胎児発生の経 過期間。
Fetus 【Fetal】	胎児 たいじ	子宮内発生後期の個体。通常器 官形成期（口蓋の閉鎖）以降 を胎児というが、広義には受精 以後出生までの個体をさす。
Follicle	卵胞 らんぼう	卵子を含む卵巣内の球状細胞集 合体。
Gamete	配偶子 はいぐうし	卵子または精子のいずれかで、 遺伝を担う生殖細胞。
Gonad	生殖腺、性腺 せいしよくせん、せいせん	生殖細胞を形成する器官で、雄 では精巣、雌では卵巣と呼ばれ る。
Growth	成長、発育、増殖 せいちょう、はついく、 ぞうしよく	生物体の量・大きさの増加。

Luteinization	黄体化 おうたいか	排卵後、卵胞細胞とその内卵胞膜が黄体に転換すること。
Mammary Gland	乳腺 にゅうせん	皮膚腺の1つ。哺乳類特有の器官で血中先駆物質より乳汁を合成、分泌する。
Morphogenesis	形態発生《形成》 けいたいはっせい《けいせい》	胚の早期において細胞や組織が分化し、体の種々の部分や器官の形態や構造が形成されること。
Morula	桑実胚 そうじつはい	多細胞動物の全割をする卵の卵割期に、割腔がほとんど、またはごくわずかしか発達せず、割球が集塊状になっている時期の胚。クワの実の外形を呈する。
Organogenesis Period Period of Organogenesis Organogenetic Period	器官形成期 きかんけいせいき	胚の外・内・中の3胚葉が分化し、中枢神経系、心大血管系をはじめ主要器官の原基が形成される時期。
Ovum (pl. Ova)	卵子 らんし	雌性生殖細胞。
Ovary	卵巢 らんそう	雌の対をなす生殖腺で、卵子を生産する器官。
Placenta	胎盤 たいばん	脊椎動物において胚由来の組織と母体の組織とが接合して形成する複合構造。栄養素および老廃物などの物質交換を行う器官。
Semen Sperm	精液 せいえき	精子を含む稠密な粘液で、精巢、精囊、前立腺および球尿道腺からの分泌物の混合物。
Spermatogenesis	精子形成 せいしけいせい	精子が精祖細胞 精母細胞 精娘細胞 精子細胞を経て形成されるまでの過程。
Spermatozoon (pl. Spermatozoa)	精子 せいし	雄性生殖細胞。
Testis (pl. Testes)	精巢 せいそう	雄の対をなす生殖腺で、精子を形成する器官。
Uterus	子宮 しきゅう	哺乳類の雌における受精卵が着床して母体と連絡しながら、分

Vagina	膣 ちつ	娩までの一定期間発育をとげるための器官。雌性生殖器。 哺乳類の雌における交尾器官で、分娩に際しての産道をかねる。雌性生殖器官。
Mating 交配		
Copulation	交尾 こうび	雌雄間の性的結合。
Cross-over Mating	交差交配法 こうさこうはいほう	雌は生殖能力が確認されている雄と、あるいは、雄については無処置成熟雌と交配させる方法。生殖能力検査法の一つ。
Estrus Cycle	性周期、発情周期 せいしゅうき、はつじょうしゅうき	非妊娠状態における生殖生理の周期。発情状態が周期的に出現する。
Proestrus	発情前期 はつじょうぜんき	発情周期のうち、発情休止期から発情期に移行する時期。ラット、マウスの発情周期を膣垢によって検査すると、小型の有核上皮細胞を主体とする像が認められる。
Estrus	発情期 はつじょうき	発情周期のうち、発情兆候を示す時期。通常は排卵期に同調している。交尾許容期。ラット、マウスの発情周期では膣垢検査によって角化細胞のみが認められる。
Metestrus	発情後期 はつじょうこうき	発情周期のうちで、発情期から発情休止期に移行する時期。ラット、マウスの発情周期では、膣垢検査によって角化細胞と白血球が認められる。
Diestrus	発情休止期、発情間期 はつじょうきゅうしき、 はつじょうかんき	発情周期のうちで、発情後期が終ってから次の発情に至るまでの雄を許容しない時期。ラット、マウスの発情周期では角化細胞、白血球と若干の退行した有核上皮細胞を含む膣垢像が認められる。
Ejaculate	射精液	射精により得られた精液。

	しゃせいえき	
Ejaculation	射精 しゃせい	精液が精管を経て尿道から放出されること。
First Filial Generation F1	第1世代 だい1せだい	生物学では異なる近交系動物を交配して得た雑種第一代動物をさす。生殖・発生毒性試験では親世代動物 [P , F ₀] の交配により得られた次世代動物をさす。
Mating	交配 こうはい	生殖を目的として雌と雄を対合させること。
Nonmotile Spermatozoon	非動精子 ひどうせいし	運動性を欠く精子。
Parental Generation F0, P	親世代 おやせだい	実験的な交配の親。
Semen	精液 せいえき	精子と副生殖腺液の混合物。
Vaginal Plug Copulation Plug	膣栓 ちつせん	交尾後、雌動物の膣内に形成される白色の凝固塊。

Fertilization/Pregnancy 受胎《精》 / 妊娠

Day of Pregnancy 《Gestation》	妊娠日 にんしんぴ	生殖・発生毒性試験では、一般に交尾が確認された日を妊娠 0 日として妊娠日が起算される。
Full Term	妊娠満期 にんしんまんき	妊娠期間が終了する時期。
Gestational Day 《Age》	妊娠日齢 にんしんにちれい	受精から算定した妊娠の経過日数。
[Prenatal]	出生前の、胎児期の しゅっせいぜんの、たいじきの	出生を境としてそれ以前の状態をさす語。
Ectopic Pregnancy	子宮外妊娠 しきゅうがい にんしん	着床部位が子宮以外に見出される妊娠形態。
Fertility Fecundity	受胎《精》能力 じゅたい《せい》のうりよく	受胎に導く、または受胎を起こす能力。

Fertilization Fecundation	受精、受胎 じゅせい、じゅたい	交尾により精子が卵子へ進入し、接合体を形成する現象。配偶子の結合。
Gestation Pregnancy	妊娠 にんしん	哺乳類の胚が母体との間に胎盤を形成し発生を進める現象およびその状態を言う。
Gestational Period	妊娠期間 にんしんきかん	受胎から出産までの期間。交尾が確認された日を妊娠 0日として起算した場合にラットの妊娠期間は約22日（21～23日）である。
Implantation Nidation	着床 ちゃくしょう	受精卵が母動物の子宮内壁に定着すること。
Implantation Site Metrial Glands	着床痕 ちゃくしょうこん	ラット・マウスにおいて子宮内壁に胎芽が付着したことを示す痕跡。
Impregnation	精子進入 せいししんにゆう	精子頭部が卵の透明帯に接着し、精子が卵内に入り込むこと。
Infertility	不妊 ふにん	受胎能力の欠如。
Insemination	授精 じゅせい	交尾により精液が腔内射出され、子宮内にはいること。
Pseudopregnancy	偽妊娠 ぎにんしん	排卵後、卵の着床を伴うことなく、交尾刺激などにより機能黄体が形成され、妊娠時と同様な内分泌の状態を示すこと。ラットで約2週間継続する。

Placenta 胎盤

Accessory Placenta	副胎盤 ふくたいばん	本来の主胎盤の他に形成された胎盤組織塊。
Placenta accreta	癒着胎盤 ゆちゃくたいばん	多胎動物において隣接する胎盤の一部が癒着すること。
Placenta bilobeta	二葉胎盤 にようたいばん	狭窄によって二つの部分に分割されている胎盤。
Placenta fenestrata	有窓胎盤 ゆうそうたいばん	一部の組織が薄くなった胎盤。その部分の組織が全く欠けてい

ることもある。

Parturition 分娩 [出産]		
Abortion	流産 りゅうざん	子宮外で生存が可能になる前に胚または胎児を娩出し、妊娠が中断すること。
Birth	出生 しゅっせい、しゅっしょう	胎児が子宮から外界へ娩出されること。
Cesarean Section	帝王切開 ていおうせっかい	胎児を娩出するために腹壁を通して子宮を切開する腹式子宮切開術。
Day of Parturition	分娩日 ぶんべんび	胎児が母動物から外界へ娩出された日。
Delayed Birth	遅産 ちざん	正常の範囲の日数を超えて遅く分娩すること。
Delivery	分娩、出産 ぶんべん、しゅっさん	胎児が母動物から外界へ娩出されること。
Dystocia	難産 なんざん	分娩の異常。分娩時間の長期化など。
Live birth	出生、出産 しゅっせい、しゅっさん	母動物から生存胎児が娩出されること。
Multipara 【 Multiparous 】	経産雌 けいさんめす	妊娠、出産経験のある雌。
Nestbuilding	営巣 えいそう	母動物が妊娠の末期に巣作りを行い、分娩の準備をすること。
Nullipara 【 Nulliparous 】	未経産雌 みけいさんめす	出産経験が無い雌。
Parity	出産経歴 しゅっさんけいれき	出産 [分娩] 回数。
Parturition	分娩、出産 ぶんべん、しゅっさん	妊娠期の終わりに一定の発育をとげた胎児が母動物の子宮から娩出されること。
Perinatal Period	周産《生》期 しゅうさん《せい》き	ラット、マウスでは器官形成期後の胎児期から分娩後の哺育 4

Post parturition Post partum	分娩後 ぶんべんご	日までの新生児期をさす。 胎児が娩出された後の状態。
Premature Birth	早産 そうざん	妊娠期間の終了前に子宮外で生存能力を既に備えた胎児を分娩すること。
Stillbirth	死産 しざん	子宮内で死亡した胎児を娩出すること。
<hr/> <hr/>		
Lactation/Weaning 哺育 / 離乳		
<hr/> <hr/>		
Cannibalism	喰殺 しょくさつ	母動物が出産児を喰い殺すこと。
Cross-fostering	交叉《乳母》哺育 こうさくうばほいく	被験物質に暴露された母動物から出生した新生児を出生直後に無処置の母動物に養子として養育させること。また、逆に無処置の母動物から出生した新生児を被験物質に暴露した母動物に養育させることも同様である。
Day 0 of Lactation	哺育0日 ほいくぜろにち	生殖・発生毒性試験では、一般に分娩日〔出生日〕を哺育0日としている。
Lactation	授乳、哺育 じゅにゅう、ほいく	母動物が乳汁を分泌して出生児に乳を飲ませ育てること。
Litter	同腹児 どうふくじ	同じ母動物から一回の分娩で娩出された多胎動物の胎児または出生児。
Live born	出生児 しゅっせいじ	母動物から娩出された生存胎児。
Milk	乳汁 にゅうじゅう	哺乳動物の乳腺からの分泌物。
Neonate Newborn 【Neonatal】	新生児 しんせいじ	分娩直後に始まって、母体外生活に適合する能力を得るに至るまでの移行期間にある児。ラット、マウスでは生後3日齢までの出生児をさす。

Offspring	出生児 しゅっせいじ	母動物から娩出された生存児。
Stillbirth	死産 しざん	子宮内で既に死亡した胎児を娩出すること。
Stillborn	死産児 しさんじ	子宮内で既に死亡し、娩出された胎児。
Feeding	哺乳 ほにゅう	出生児が母乳を飲むこと。
Suckling	乳児、吸乳 にゅうじ、きゅうにゅう	母乳で生育している出生児。出生児が乳頭を吸引し乳を得ること。
Unclearance of Placenta	胎盤処理不能 たいばんしよりふのう	通常、母動物は出生児の娩出に並行して胎盤処理を行うが、なんらかの原因によりこの処理が行われないこと。娩出した胎盤が残存している。
Weaning	離乳 りにゅう	母乳以外の食物のみで生存し得るようになった出生児を母動物から独立させること。
Weanling	離乳児 りにゅうじ	離乳した出生児。

Prefix 接頭語

A- (An-) [Ectro-]	欠 けつ	欠如を表す接頭語。
Acro-	尖《先》端 せん《せん》たん	先端を意味する接頭語。
Allo-	異、変 い、へん	異なること、変わることを意味する接頭語。
Aniso- (Anis-)	不等 ふとう	等しくないことを表す接頭語。
Ankylo-	硬直、拘縮 こうちよく、こうしゆく	強ばりを意味する接頭語。
Anti- (Ant-)	拮抗、反対	拮抗、反対を表す接頭語。

	きっこう、はんたい	
Bi- [Bis-]	重、二重の、二倍、二「度」 じゅう、にじゅうの、 にばい、に「ど」	二の意を表す接頭語。
Brachy- [Brevi-]	短	短いことを意味する接頭語。
Crypt-	たん 潜在、停留 せんざい、ていりゅう	内部に留まることを意味する接頭語。
Dextro- (Dextr-)	右「側」、右方向 みぎ「がわ」、みぎほうこう	右側を表す接頭語。
Di-	重複、二「倍」 じゅうふく、に「ばい」	二を意味する接頭語。
Dolicho-	長い ながい	長いことを意味する接頭語。
Dys-	異常 いじょう	異常、変質を意味する接頭語。
Ecto-	外、外側 そと、そとがわ	外、外側に位置している意味の接頭語。
Endo- [Ento-]	内、内部 ない、ないぶ	内、内部を意味する接頭語。
Epi-	の上、上方 のうえ、じょうほう	上方を表す接頭語。
Ex-	~の外へ ~のそとへ	外へ向かうことを意味する接頭語。
Extra-	過剰の、外部 かじょうの、がいぶ	範囲外を意味する接頭語。
Giganto-	巨 きょ	大きいことを意味する接頭語。
Gyneco- [Gyn-, Gyne-, Gyno-]	女性 じょせい	女性を表す接頭語。
Hemi-	半 はん	半または片側の意を表す接頭語。
Hemo- [Hem-, Hema, Hemat-]	血液 けつえき	血液を表す接頭語。

Hepato- (Hepat-)	肝臓 かんぞう	肝臓との関連を表す接頭語。
Hetero- (Heter-)	異種 いしゅ	異種性を表す接頭語。
Holo-	全 ぜん	全を意味する接頭語。
Hydro- (Hydr-)	水 すい	水、水素との関係を表す接頭語。
Hyp- (Hypo-) [Sub-]	下、減少、不全 した、げんしょう、ふぜん	下、減少、不全などの意を表わす接頭語。
Hyper-	過剰 かじょう	正常範囲を超え、過剰等の意を表す接頭語。
Inter-	中間 ちゅうかん	中間での存在、形成を意味する接頭語。
Iso- [Equi-]	等 とう	等しいことを表す接頭語。
Levo- [Sinistro-, Sinistr-]	左「側」、左方向 ひだり「がわ」、ひだりほう こう	左側を表す接頭語。
Macro- (Macr-)	大、巨 だい、きょ	大きいことを意味する接頭語。
Mal-	不良、異常 ふりょう、いじょう	不良、異常を意味する接頭語。
Mega-	巨大 きょだい	巨大な量を表す接頭語。
Meso- (Mes-)	中央の、中間の ちゅうおうの、ちゅうかんの	中央、中間などの意を表す接頭語。
Meta-	次の つぎの	次の意味を表す接頭語。
Micro-	小 しょう	小さいことを意味する接頭語。
Nano-	小 しょう	小さいことを意味する接頭語。
Neo-	新規、新しい しんき、あたらしい	新規、新しいを意味する接頭語。

Nepbro-	腎 じん	腎との関連を示す接頭語。
Neuro- (Neur-)	神経、神経系 しんけい、しんけいけい	神経、神経系との関係を表す接頭語。
Oligo- (Olig-)	少「量、数」 しょう「りょう、すう」	少数を意味する接頭語。
Organo-	器官、臓器 きかん、ぞうき	器官、臓器を表す接頭語。
Oxy-	鋭い するどい	鋭いことを意味する接頭語。
Pachy-	厚い あつい	厚いことを意味する接頭語。
Palato-	口蓋 こうがい	口蓋との関連を表す接頭語。
Para-	そば、向こうに そば、むこうに	そば、向こうに等を意味する接頭語。
Peri-	周囲 しゅうい	周囲を表す接頭語。
Pero-	奇形の きけいの	奇形を表す接頭語。
Plagio-	斜めの ななめの	斜めを表す接頭語。
Platy-	平らな、広い たいらな、ひろい	平らなことを意味する接頭語。
Pluri- [Poly-]	多「量、数」 た「りょう、すう」	多数、過剰、多発等を意味する接頭語。
Pre- [Pro-]	前、前方 まえ、ぜんぼう	前、前方を表す接頭語。
Pseudo- (Pseud-)	仮《偽》性 か《ぎ》せい	仮を意味する接頭語。
Rachio- (Rachi-)	脊椎 せきつい	脊椎との関係を表す接頭語。
Rhino- (Rhin-)	鼻	鼻との関連を表す接頭語。

	はな	
Scapho-	舟 ふね	舟形を意味する接頭語。
Semi-	半分、部分 はんぶん、ぶぶん	半または片側の意を表す接頭語。
Super-	過剰、重複 かじょう、じゅうふく	過剰、重複を意味する接頭語。
Supra- 【Upper】	上の うえの	上方を表す接頭語。
Sym- (Syn-)	合 ごう	合わさることを意味する接頭語。
Uni- [Mono-]	単一、一 たんいつ、いち	一を意味する接頭語。

Index	指数	
Copulation (Mating) Index	交尾率 こうびりつ	交尾能力の指標となる指数。 $\frac{\text{交尾動物数}}{\text{交配動物数}} \times 100$
Delivery Index Gestation Index	出産率 しゅっさんりつ	妊娠した母体（子宮に着床痕が認められた）の内の分娩した母体の割合を表す指数。 $\frac{\text{出生児のいる腹数}}{\text{妊娠動物数}} \times 100$
Fertility Index	受胎率 じゅたいりつ	受胎能力の指標となる指数。通常次の式で算出される。 $\frac{\text{妊娠動物数}}{\text{交尾動物数}} \times 100$ 雌雄を別々に算出することもある。
Female Fertility Index	雌の受胎率 めすのじゅたいりつ	$\frac{\text{妊娠動物数}}{\text{交尾動物数}} \times 100$
Male Fertility Index Fecundity Index	雄の受胎率 おすのじゅたいりつ	$\frac{\text{妊娠させた雄動物数}}{\text{交尾動物数}} \times 100$
Fetal Mortality	胎児死亡率 たいじしぼうりつ	子宮の着床数に対する死亡胎児の割合。 $\frac{\text{死胚児数}}{\text{着床数}} \times 100$

Lactation Index	<p>哺育率 ほいくりつ</p>	<p>哺育児数に対する離乳児の割合。 (哺育4日に)哺育児数を調整した後の離乳に至るまでの出生児の生存力と母獣の哺育能力を合わせた指標となる指数。</p> $\frac{\text{離乳児数}}{\text{生後4日または淘汰直後の生存児数}} \times 100$
Live birth Index	<p>出生率 しゅっしょうりつ</p>	<p>子宮の着床数に対する出生児の割合を表す指数</p> $\frac{\text{出産児数}}{\text{着床数}} \times 100$
Percentage of Motile Sperm	<p>運動精子率 うんどうせいしりつ</p>	<p>観察視野中の全精子に対する運動活性(前進、旋回)を有する精子の頻度。</p> $\frac{\text{運動活性を示す精子数}}{\text{(1視野中の)全精子数}} \times 100$
Postimplantation Loss	<p>着床後胚損失率 ちゃくしょうごはい そんしつりつ</p>	<p>着床した胚の内の出生に至らなかった胚の割合を表す指数</p> $\frac{\text{着床数 - 生存児数}}{\text{着床数}} \times 100$
Preimplantation Loss	<p>着床前胚損失率 ちゃくしょうぜんはい そんしつりつ</p>	<p>排卵された卵が着床に至らなかった割合を表す指数。</p> $\frac{\text{黄体数 - 着床数}}{\text{黄体数}} \times 100$
Viability Index on Day 4	<p>4日生存率 よっかせいぞんりつ</p>	<p>哺育期の早い時期における出生児の生存能力と母獣の哺育能力を合わせた指標となる指数。</p> $\frac{\text{生後4日生存児数}}{\text{出産児数}} \times 100$
Weaning Index	<p>離乳率 りにゅうりつ</p>	<p>哺育率と同義。</p> $\frac{\text{離乳児数}}{\text{生後4日または淘汰直後の生存児数}} \times 100$